

研究課題名	小児肝がんに対する臨床試験実施症例の長期予後と合併症調査研究
研究期間	実施許可日～ <u>2030年3月31日</u>
研究の対象	1990年4月～2020年3月にJPLT1, 2, 3臨床試験に登録された患者さんのうち生存例
研究の目的・方法	研究目的：JPLT1-3 試験の患者の長期予後と合併症について調査研究を実施し、小児肝がんの晚期合併症対策に役立てる 研究の方法：すでに、JPLT 臨床試験にて治療期間中に調査した治療終了後調査票に準じた調査票を配布して、既存カルテから、生存有無、腫瘍の有無と合併症調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、血液検査結果、手術記録、術後合併症、転帰結果等
利用または提供を開始する予定日	本院における実施許可日（2024年9月30日）以降
個人情報の保護	情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに研究番号（JPLT 試験番号）を付け、どなたのものか分からぬよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
外部への試料・情報の提供	広島大学病院および共同研究機関の小児外科の専門医へ上記情報を提供し、共同で解析を行います。
研究組織	本学の研究責任者 <u>九州大学病院小児外科・助教・馬庭淳之介</u> 研究機関の長 <u>九州大学病院長</u>  研究代表者 広島大学病院周産母子センター 講師 佐伯勇  共同研究機関 ・静岡県立こども病院・血液腫瘍科・科長・渡邊健一郎 ・北海道大学病院・消化器外科Ⅰ・特任准教授・本多昌平 ・埼玉県立小児医療センター・血液腫瘍科・医長・森麻希子 ・千葉大学・医学研究院小児外科学・教授・菱木知郎 ・大阪市立総合医療センター・小児外科・副部長・高間勇一 ・神奈川県立こども医療センター・血液腫瘍科・医長・慶野大 ・藤田医科大学・小児外科・講師・安井稔博 ・日本大学医学部附属板橋病院・小児外科・助教・星玲奈

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪母子医療センター・小児外科・副部長・銭谷昌弘</li> <li>・金沢医科大学・小児外科・教授・岡島英明</li> <li>・九州大学<u>病院小児外科</u>・助教・馬庭淳之介</li> <li>・鳥取大学・小児科・講師・奥野啓介</li> <li>・順天堂大学・小児科・准教授・藤村純也</li> <li>・大阪大学・小児外科・助教・野村元成</li> <li>・兵庫県立こども病院・小児外科・部長・横井暁子</li> <li>・京都府立医科大学・小児科・教授・家原知子</li> <li>・慶應義塾大学医学部・外科学（小児）・専任講師・山田洋平</li> <li>・東海大学医学部付属病院・小児科・准教授・山本将平</li> <li>・国立成育医療研究センター・移植外科・診療部長・内田孟</li> <li>・国立がん研究センター中央病院・精神腫瘍科・短期レジデント・西川英里</li> <li>・大阪歯科大学・看護学部看護学科・教授・祖父江育子</li> <li>・県立広島大学・保健福祉学部保健福祉学科看護学コース・講師・土路生明美</li> </ul> <p>情報の提供元機関 別紙のとおり</p>
その他	AMED 研究費当公的資金で運用します
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p><b>九州大学<u>病院小児外科</u></b> 担当者：馬庭淳之介 〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1 電話番号：092-642-5573</p>